

# エクストリームシリーズ 2014 尾瀬檜枝岐大会

## 尾瀬檜枝岐大会 3名カテゴリー 優勝チームコメント

ちゃりんこ Cherry 藤澤 可奈子さん

今回のちゃりんこは、友定さん(さださん)と、大好きな少女時代のライブのため不在のリーダー早川さんに代わり、新井たけさん(たけさん)と参戦です。

アドベンチャーレースの存在を知り、初めて出場したのが3年前、2011年の檜枝岐大会でした。

藪を漕いだり、泥んこになることがこんなに楽しいなんて！と大きな衝撃を受け、アドベンチャーレースやMTBなど、山の中での遊びに夢中になるきっかけをくれたのが、檜枝岐の自然でした。

そんな檜枝岐に帰ってこられた、しかも今回は最後の開催と聞き、私の気合はいつも以上に空回りです。

ミッションナイン de バイアスロン

9つのミッションを遂行するバイアスロンセクション、スタートはたけさんがMTB、さださんと私が走ります。作戦は"とりあえず一番遠いCPに向かって、途中空いてるCPあったら取るう"でした。前を良いペースで走るさださん、追いつけない私をたけさんがMTBの後ろに乗せてくれました。おお！風を切る！楽ちん！直後、我部さんから"二人乗りはだめですよ"と優しく注意されるダメな大人ふたり。。

最初に取りったのはCP4 ミッションIV 絵馬に願いを！でした。お願い事は、ちゃりんこ優勝！と、私の個人的なお願いのふたつを書きました。

次はCP7 ミッションIXのイワナ釣り。到着すると、すでに何チームかが釣りにチャレンジしており、その中に杉山さんのお姿が。さすがとれいるざんまい、速い。

チームで3匹のイワナを釣って、カッターでさばい(ワタを出し)たら、ミッションは完了です。たけさんが最初の一匹を釣り上げる。私はあたりは一度あったものの、なかなか釣れないのでたけさんの近くに移動。すると、私の糸がたけさんの糸に絡まり、グチャグチャに！結局邪魔ただけで、あとの2匹もたけさんが釣り上げました。たけさん、『得意なんで』ってドヤ顔してました。

CP6は、ミッションVIII & VII ゲレンデダッシュ&フリスビーゴルフ。ダッシュが一番遅い私が先頭を走り、男性陣が後ろから喝を入れたり押してくれたり。心拍も限界で辛かったけれど、なんとか時間内にミッション完了です。フリスビーは欲張らず、ちょこちょこ投げでパスしました。たけさんと杉山さんのフリスビーが、あさっての方向に飛んで行ってたので、それを教訓とさせていただきます。

CP5 ミッション III、V、VI、は難なくこなし、CP1 の檜枝岐の舞台へ。  
ここでは歌舞伎の一節を交代で読み上げるのですが、  
つかえたらペナルティが付きます。  
さださん、かんだ！かんだよ！？(笑)  
判定の檜枝岐の方も、思わず微笑まれていましたが、  
ペナは付かずにパスです！

最後にミッション II の見分けソバをパスして、セクションを終了。  
ゲーム感覚だけど悔るなかれ、意外に辛く楽しいセクションでした。

MTB セクションは、CP11 へどこから下りるかが鍵だったように思います。  
たけさんの読みで、シングルトラックを先行チームよりももう少し進んだところから沢を下りると、  
ドンピシャで CP11 へ出ました。  
前に行くコナウインの声が聞こえる！距離が縮まった！？

CP12 は 2011 年大会でも来た思い出の場所。  
時間を追うごとに雨で川が増水し、安全を守る大会側の判断により、  
私たち後続チームは渡渉することをあきらめなければなりませんでした。  
ほんの少し前に到着したチームが、向こう岸を直登してゆくのが見え、  
とても悔しい思いをしたものです。

今日は渡れる！嬉しい思いで泥んこになって崖を登りました。

トレッキングセクションの最初の CP13 を探すときに、  
前回の奥多摩でも競い合った KIWAMI と遭遇します。  
彼らもこの尾根かあっちの尾根か？と迷っている様子。  
2 チームでウロウロした後、今回もそれぞれの選択をし、  
別れ別れに。あの後どこに行ったのかな？

暑くて水もなくなりへろへろのラン。  
男性二人が何度も何度も、『ガンバ！』『がんばれ！もう少した！』と、  
声をかけてくれました。がんばれました。ありがとう。

CP14 から CP15 へ戻るときにも、たけさんの最短の藪漕ぎルート取りで、  
その後は難なくゴールへ！  
いつもの上位チーム、とれいるざんまいとコナウインと、  
親子チームのはびとれと、健闘を讃え合いました。

バイアスロンセクションでペナゼロの私たち、  
終わってみればまさかの優勝でした！  
お地蔵さんの絵馬のご利益が！！  
リーダー！お留守の時に、お先にすみません！

人生のうちに、"優勝"って何回できるでしょう。  
本当にうれしかったです。

その後のお祭りで、お酒がすすんだことは言うまでもありません。  
檜枝岐のみなさんの心温まるおもてなしと、  
南会津のお酒(だじゅー 美味しかった！)と、とても楽しい時を過ごしました。

檜枝岐のみなさん、スタッフのみなさん、どうもありがとうございました。

私の人生を拡げてくれた檜枝岐大会、  
最後の開催となってしまうのは本当に寂しいです。

また、尾瀬に遊びに行きたいです。

ちゃりんこ Cherry  
藤澤 可奈子